

第1回「日本ビール検定」受験者数5,000名突破！

~ 20~30歳からの応募も多数。若者のビール離れに明るい兆しも ~

サッポロビール(株)が設立した一般社団法人 日本ビール文化研究会(所在地:東京都渋谷区、代表理事:高島英也)は、第1回「日本ビール検定(愛称:びあけん)」2012年9月23日(日)に開催します。

「びあけん」の受験者数は、目標としていた5,000名を上回り、のべ5,564名となりました。受験者データのグラフを見ると、男女とも31~40歳の応募者数が一番多く、20~30歳の応募が2番目に多いことがわかりました。また表1では、女性の20~40歳で約7割を占め(男性は約6割)であり、若い世代のビールへの関心の高さが伺えます。また表2では難易度の高い2級の応募者が3級より多くいることから、よりビールを深く知りたい、その知識を活かしたい、と考える受験者が多くいることも推察されます。

「若者のビール離れ」などと言われ、ビールテイスト総需要の減少が見られる中、非常に興味深い結果となりました。

サッポロビールは、引き続きひとりでも多くのビールファンを増やし、ビール需要の活性化に寄与したいと考えています。

<参考>受験者データ

グラフ <年代別受験者数(男女合計)>

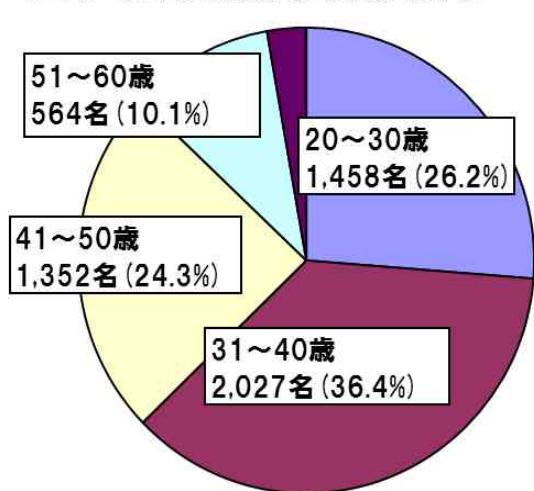


表1 年齢 / 男女別

(単位:名)

	男性		女性		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
20~30歳	932	24.9%	526	28.9%	1,458	26.2%
31~40歳	1,302	34.8%	725	39.8%	2,027	36.4%
41~50歳	936	25.0%	416	22.9%	1,352	24.3%
51~60歳	431	11.5%	133	7.3%	564	10.1%
61歳~	138	3.7%	16	0.9%	154	2.8%
その他	5	0.1%	4	0.2%	9	0.2%
合計	3,744	100.0%	1,820	100.0%	5,564	100.0%

表2 級別 (単位:名)

2級	2,846
3級	2,718
合計	5,564